

# 長久手市子育てに関するアンケート調査結果の概要について（就学前児童）

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

「長久手市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたって、就学前の児童や小学生の子どもをもつ保護者に対して子育てに関わる実態・意識を伺い、教育・保育事業の需要量の見込みを設定し、長久手市の子育て支援の充実を図るうえでの基礎資料とするために本調査を行いました。

### (2) 調査対象・回収等

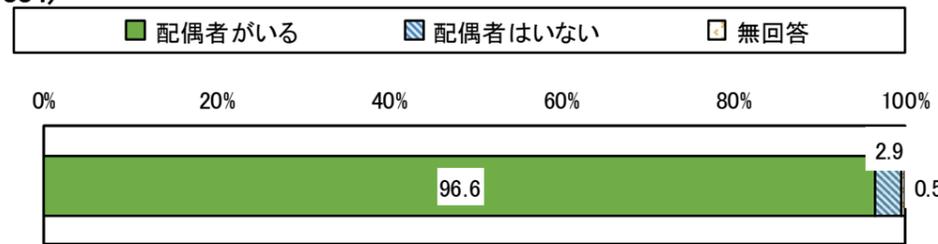
調査対象	長久手市に在住する就学前児童の保護者
配布・回収方法	郵送配布、郵送回収及びWeb回答
調査期間	令和5年12月6日～令和5年12月28日
配布数(A)	2,000通
回収数(B)	884通（うちWeb回答：358件）
回収率(B/A)	44.2%

## 2 調査結果

### (1) 宛名のお子さんと保護者について

#### ■ 回答者の配偶関係

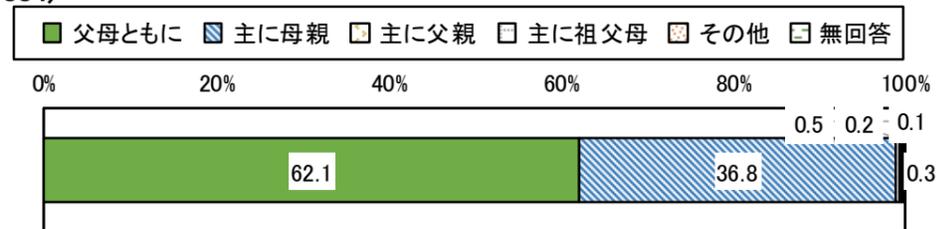
(n=884)



○回答者の配偶関係について、「配偶者がいる」が96.6%、「配偶者がいない」が2.9%となっています。

#### ■ 主に子育てをしている人

(n=884)



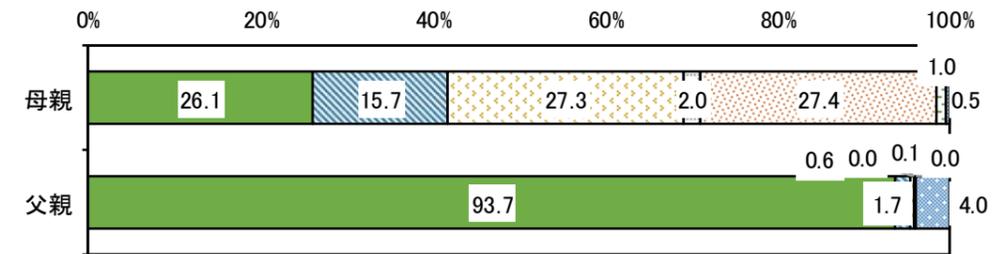
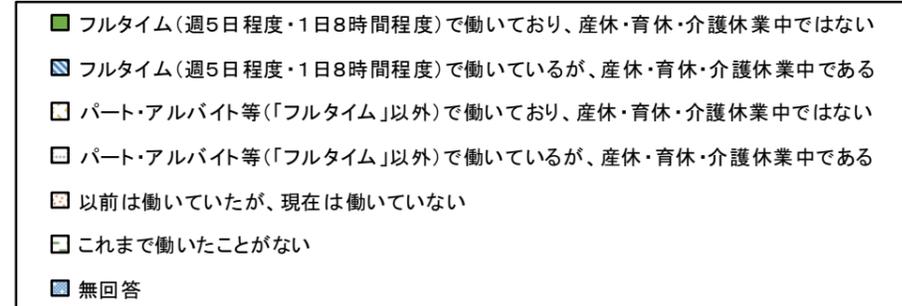
○主に子育てをしている人について、「父母ともに」が62.1%で最も多く、次いで「主に母親」が36.8%となっています。

### (2) 保護者の就労状況について

○母親の就労状況について、「以前は働いていたが、現在は働いていない」が27.4%で最も多くなっています。  
○父親の就労状況について、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が93.7%で最も多くなっています。

#### ■ 保護者の就労状況

(n=884)

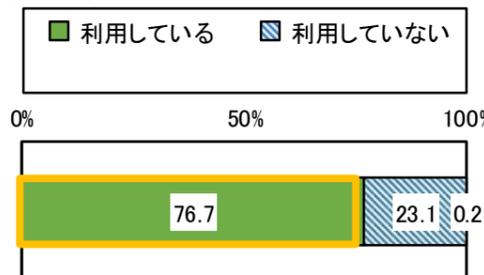


### (3) 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況・利用希望について

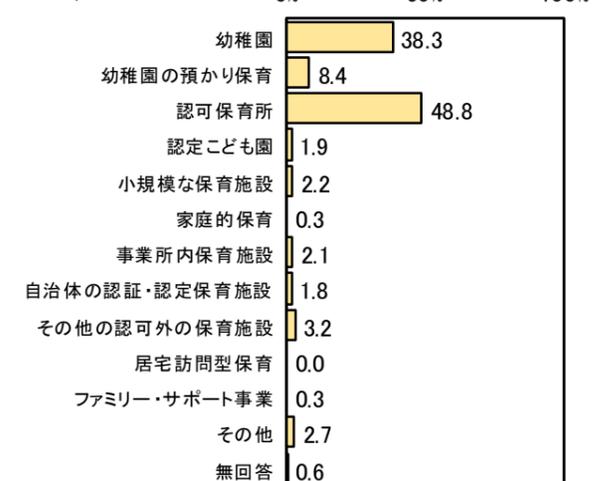
○平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況について、「利用している」が76.7%となっています。  
○利用している事業は、「認可保育所」が48.8%で最も多く、次いで「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が38.3%となっています。

#### ■ 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用状況

(n=884)



(n=678)



○今後利用したい事業は、全体では「認可保育所」が52.0%で最も多く、次いで「幼稚園」が45.1%、「幼稚園の預かり保育」が38.6%、「認定こども園」が20.4%となっています。  
 ○平日の定期的な幼稚園・保育所などを利用していない人の今後利用したい事業は、特に「認可保育所」や「認定こども園」が利用している人よりも多くなっています。

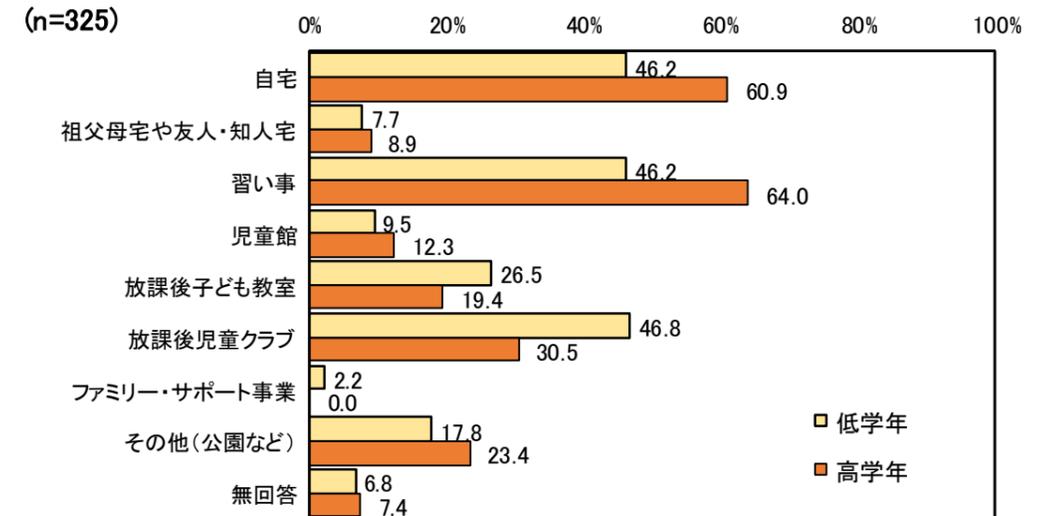
■ 平日の定期的な幼稚園・保育所などの利用希望

	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設
全体(n=884)	45.1	38.6	52.0	20.4	6.4	1.8	5.4
利用している(n=678)	44.0	38.1	48.7	16.5	3.5	1.2	4.7
利用していない(n=204)	49.0	40.2	63.2	33.3	16.2	3.9	7.8
	自治体の認証・認定保育施設	その他の認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート事業	その他	無回答	
全体(n=884)	3.6	2.8	7.7	9.8	1.4	2.9	
利用している(n=678)	2.4	1.9	8.4	10.6	1.5	3.2	
利用していない(n=204)	7.8	5.9	5.4	7.4	1.0	2.0	

(5) 小学校就学後の放課後の過ごし方について

○希望する低学年の過ごし方について、「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育所〕」が46.8%で最も多く、次いで「自宅」が46.2%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が46.2%、「放課後子ども教室」が26.5%となっています。  
 ○希望する高学年の過ごし方について、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が64.0%で最も多く、次いで「自宅」が60.9%、「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育所〕」が30.5%、「その他（公園など）」が23.4%、「放課後子ども教室」が19.4%となっています。

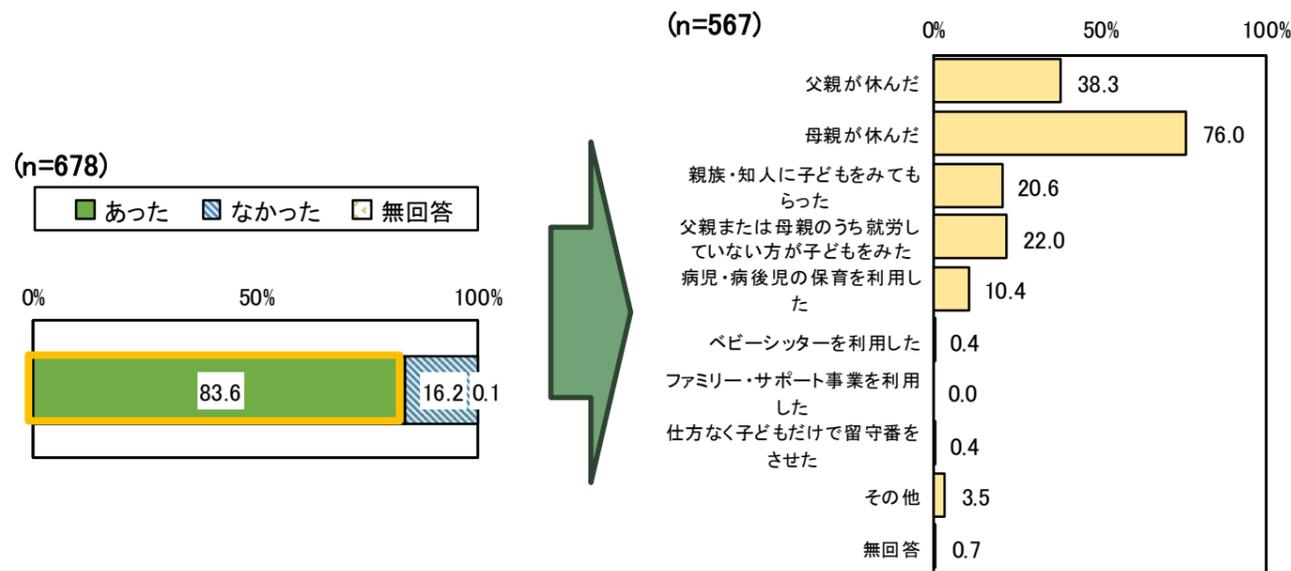
■ 希望する放課後の過ごし方



(4) 病気になった時の対応について

○お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかったことについて、「あった」が83.6%となっています。  
 ○利用できなかったときの対処方法について、「母親が休んだ」が76.0%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が38.3%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が22.0%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が20.6%、「病児・病後児の保育を利用した」が10.4%となっています。

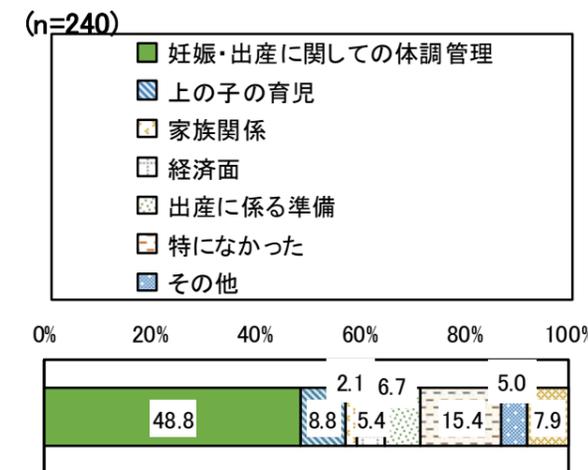
■ 病気やケガで通常の事業が利用できなかったことの有無、その時の対処方法



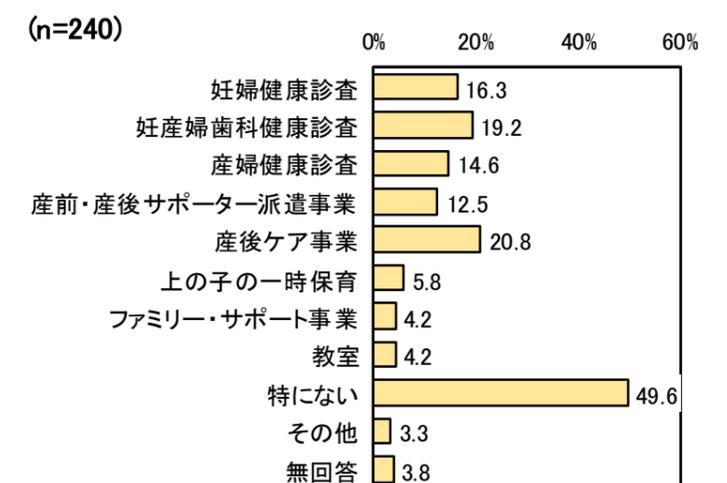
(6) 妊娠・出産について

○妊娠・出産期の困りごとについて、「妊娠・出産に関する体調管理」が48.8%で最も多くなっています。  
 ○妊娠・出産期にあつたらよかった、利用すればよかった支援について、「産後ケア事業（訪問型・通所型・宿泊型）」が20.8%で最も多く、次いで「妊産婦歯科健康診査」が19.2%となっています。

■ 妊娠・出産期の困りごと



■ 妊娠・出産期にあつたらよかった、利用すればよかった支援



# 長久手市子育てに関するアンケート調査結果の概要について（小学生）

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

「長久手市子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたって、就学前の児童や小学生の子どもをもつ保護者に対して子育てに関わる実態・意識を伺い、教育・保育事業の需要量の見込みを設定し、長久手市の子育て支援の充実を図るうえでの基礎資料とするために本調査を行いました。

### (2) 調査対象・回収等

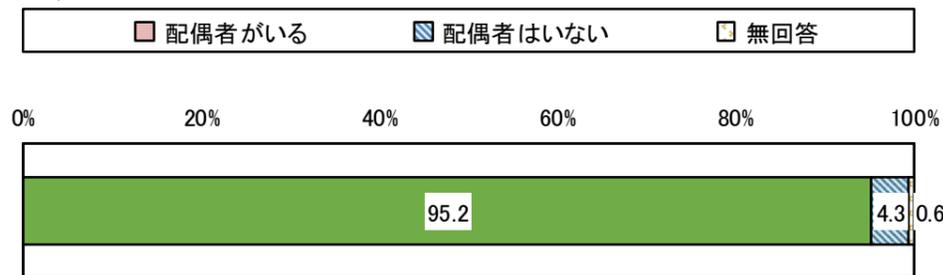
調査対象	長久手市に在住する小学生の保護者
配布・回収方法	郵送配布、郵送回収及びWeb回答
調査期間	令和5年12月6日～令和5年12月28日
配布数(A)	2,000通
回収数(B)	866通（うちWeb回答：317件）
回収率(B/A)	43.3%

## 2 調査結果

### (1) 宛名のお子さんと保護者について

#### ■ 回答者の配偶関係

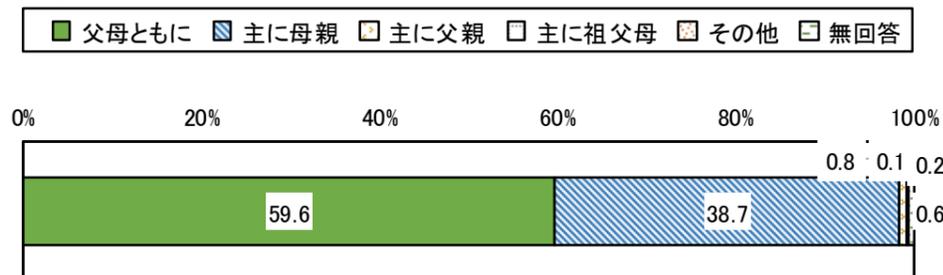
(n=866)



○回答者の配偶関係について、「配偶者がいる」が95.2%、「配偶者がいない」が4.3%となっています。

#### ■ 主に子育てをしている人

(n=866)



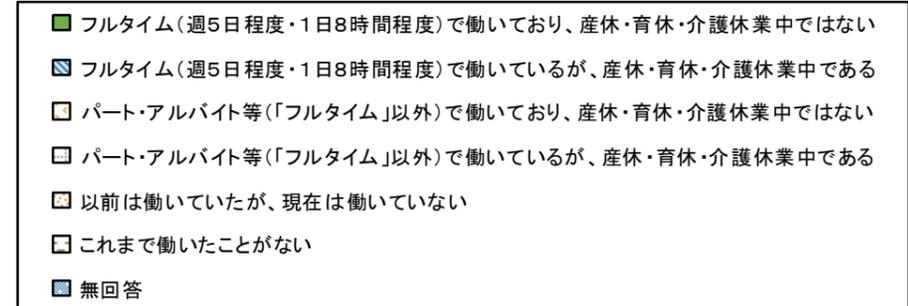
○主に子育てをしている人について、「父母ともに」が59.6%で最も多く、次いで「主に母親」が38.7%となっています。

### (2) 保護者の就労状況について

○母親の就労状況について、パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）で働いており、産休・育休・介護休業中ではないが48.5%で最も多くなっています。  
○父親の就労状況について、「フルタイム（週5日程度・1日8時間程度）で働いており、産休・育休・介護休業中ではない」が92.8%で最も多くなっています。

#### ■ 保護者の就労状況

(n=866)

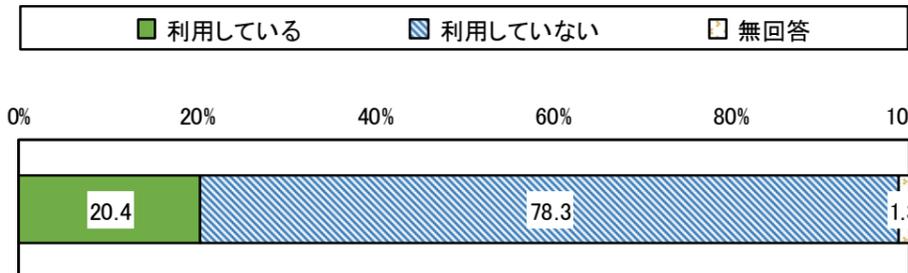


### (3) 児童館の利用状況について

○児童館の利用状況について、「利用している」が20.4%、「利用していない」が78.3%となっています。  
○児童館の利用希望について、「利用していないが、今後利用したい」が15.8%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が5.5%、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が72.6%となっています。

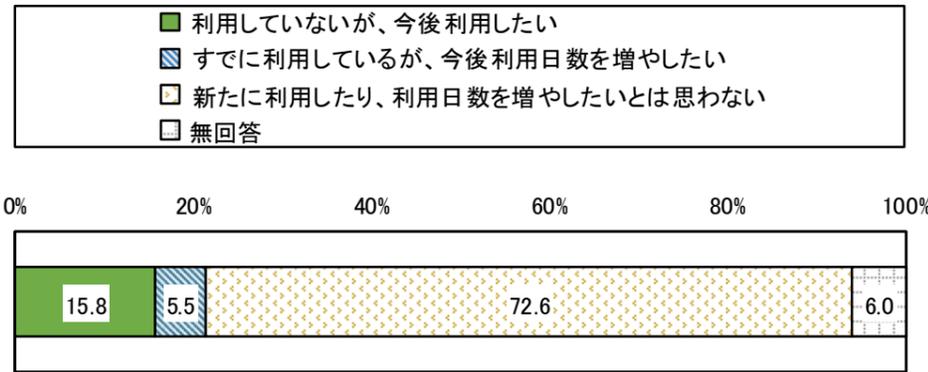
#### ■ 児童館の利用状況

(n=866)



■ 児童館の利用希望

(n=866)



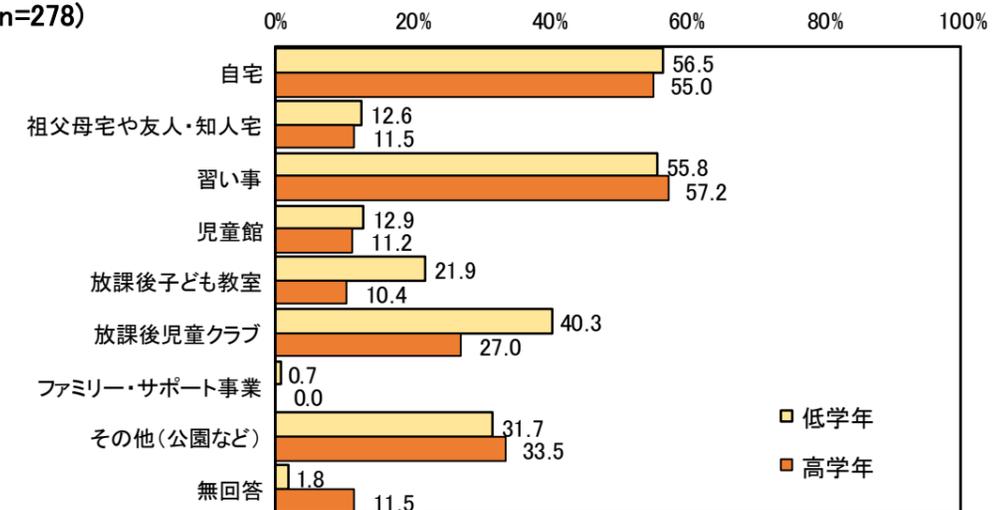
(5) 放課後の過ごし方について

○「自宅」が56.5%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が55.8%、「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育所〕」が40.3%、「その他（公園など）」が31.7%、「放課後子ども教室」が21.9%などとなっています。

○希望する高学年の過ごし方について、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が57.2%で最も多く、次いで「自宅」が55.0%、「その他（公園など）」が33.5%、「放課後児童クラブ〔児童クラブ・学童保育所〕」が27.0%、「祖父母宅や友人・知人宅」が11.5%などとなっています。

■ 希望する放課後の過ごし方

(n=278)



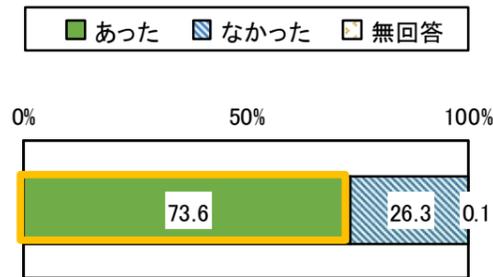
(4) 病気になった時の対応について

○お子さんが病気やケガで普段利用している幼稚園や保育所などが利用できなかったことについて、「あった」が73.6%となっています。

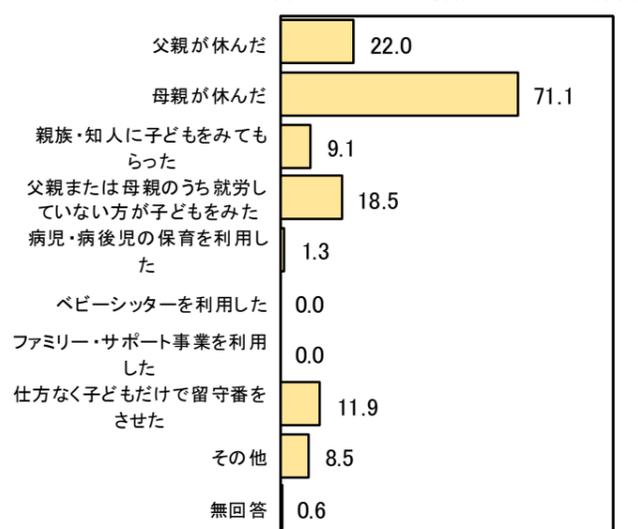
○利用できなかったときの対処方法について、「母親が休んだ」が71.1%で最も多く、次いで「父親が休んだ」が22.0%、「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が18.5%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が11.9%、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」が9.1%となっています。

■ 病気やケガで小学校への登校ができなかったことの有無、その時の対処方法

(n=866)



(n=637)



(6) クラブ活動、習い事等について

○クラブ活動、習い事等について「学習塾・通信教育・家庭教師」は「している」が62.6%と他と比べて多くなっています。一方、「学校のクラブ活動（部活動）」「していない」が69.4%と他と比べて多くなっています。

■ クラブ活動、習い事等について

(n=866)

